

光り輝く
都市へ

会



森づくり市民活動支援事業



鳥取・東京定期航空便増便



東部9市町村合併協議会



鳥取市 100円循環バス本格運行

2月

4月

7月

9月

平成16年1月

鳥取市政の

今後の展開

「挑戦」そして「光り輝く都市へ」

平成十四年四月に、竹内市長が就任して以来、二年を迎えようとしています。

この二年間、「市民が主役の市政」を目指し、「市民の立場に立つ」「市民生活を大切にする」「まちに魅力と活力を」の政治信念のもと、市政を考える市民一〇〇人委員会の設置運営をはじめ、男女共同参画センターの設置、鳥取市一〇〇円循環バスの運行、浄水施設の見直し、二十万都市の実現に向けた市町村合併の推進など、さまざまな事業に積極的に取り組んできました。

また、長年待ち望んでいる高速道路（姫鳥線）の建設は、国と地方が負担する新直轄方式となり、早期完成に向けて強力に取り組んでいます。

これから迎える平成十六・十七年度では、市町村合併で誕生する、山陰第一の二十万都市「新鳥取市」の総合計画策定など、次頁に掲げる三つの目標を目指します。

そして、自治会や財界、国・県など各界との連携を図り、新しい鳥取市の将来像である「人が輝きまちがきらめく快適・環境都市 鳥取」の実現に向けて取り組んでいきます。

平成14・15年度(前半期)の主な取り組み

- ①市町村合併による新市の実現へ
- ②浄水施設見直しへ
- ③高速道路の実現へ（姫鳥線・山陰自動車道）
- ④中心市街地の活性化
- ⑤市民参画・男女共同参画の推進